

令和5年11月8日

# 第5回 仙台市交流人口拡大推進検討会議 会議資料（資料編）

文化観光局観光課

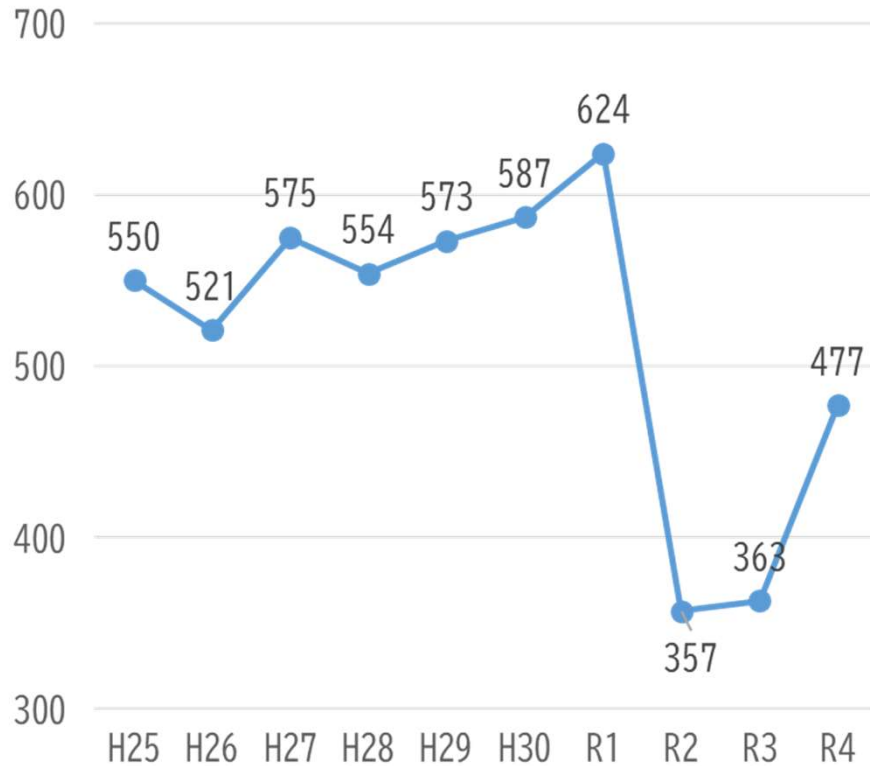
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (1) 市内宿泊者数の推移

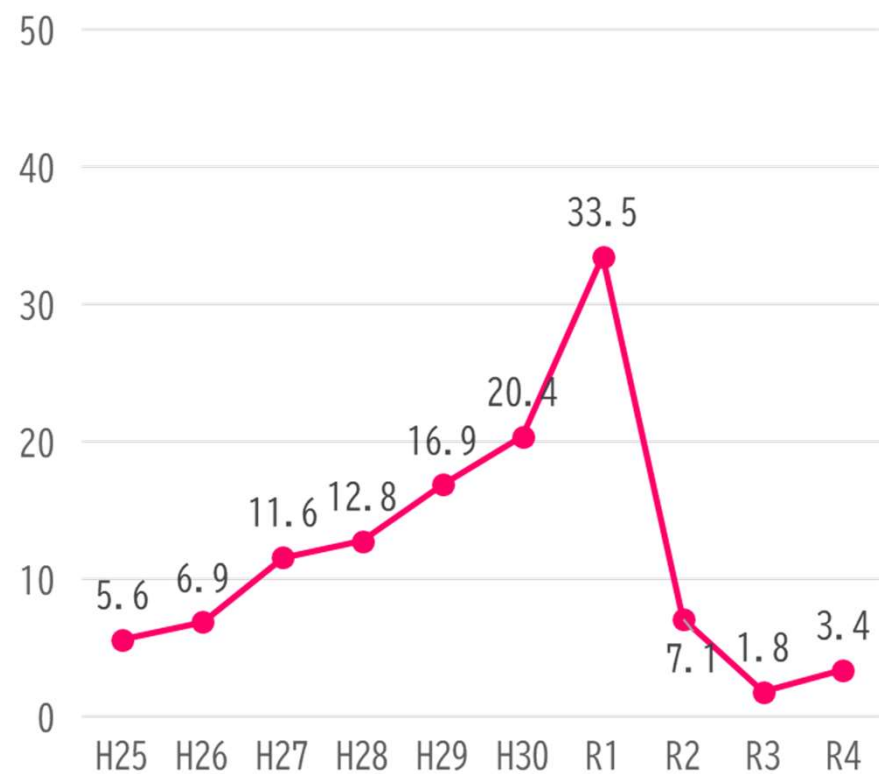
### 主な ポイント

- ・市内宿泊観光客数はR4年で477万人となった。
- ・外国人宿泊者数（右図）は3.4万人で、コロナ前の約10%となっている。

### ■市内宿泊観光客数の推移（万人）



### ■市内外国人宿泊者数の推移（万人）



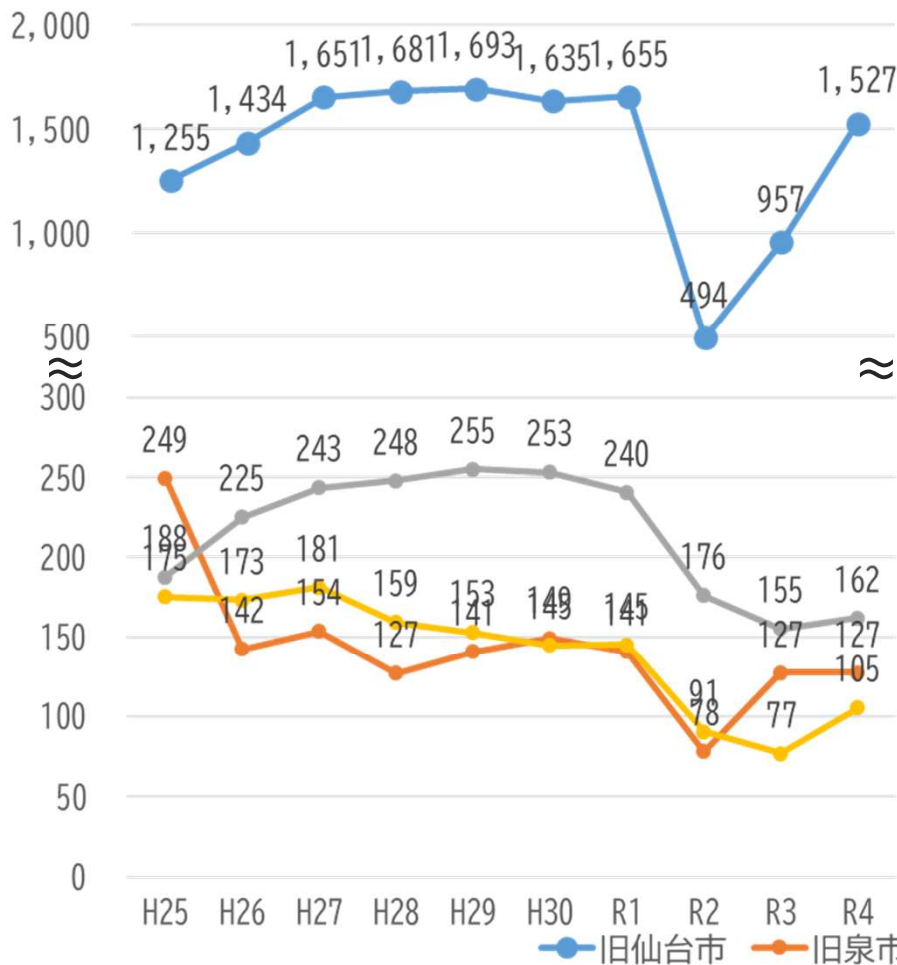
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (2) 市内エリア別観光客入込数および宿泊観光客数

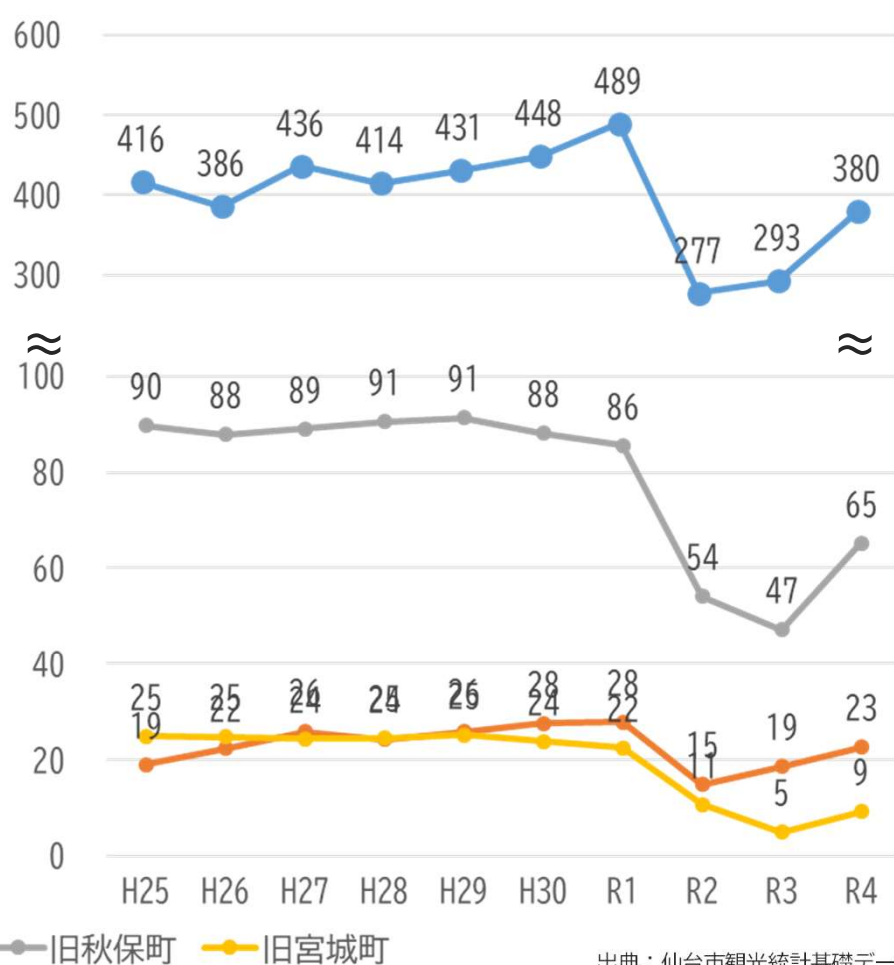
### 主なポイント

- ・市中心部は、観光客入込数は1,527万人、宿泊観光客数は380万人まで回復している。
- ・他のエリアは、観光客入込数および宿泊観光客数ともにコロナ前の水準には戻っていない。

■市内エリア別観光客入込数の推移（万人）



■市内エリア別宿泊観光客数の推移（万人）



出典：仙台市観光統計基礎データ

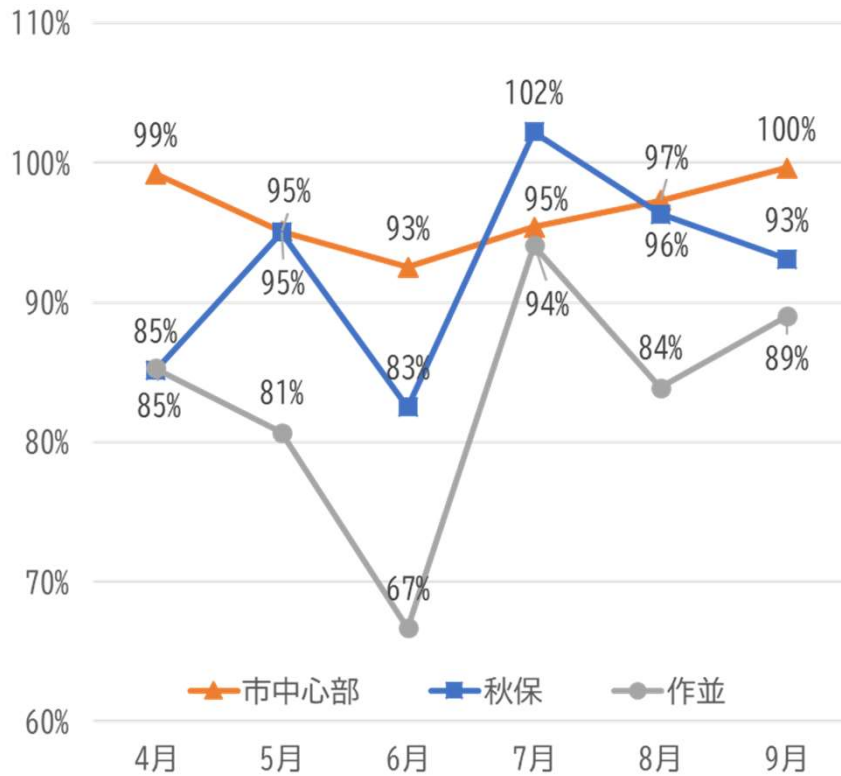
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (3) 直近の宿泊者数の動向（対R1年比）

### 主なポイント

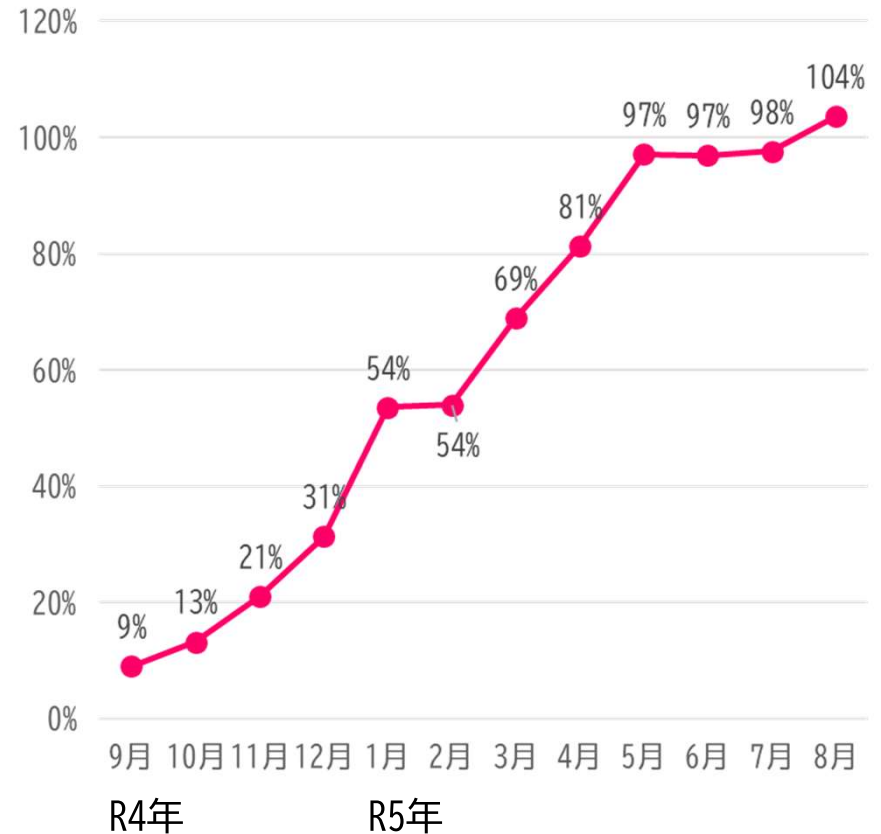
- 直近の仙台市内の延べ宿泊者数は対R1年比で各エリア90%前後で推移している。また、延べ外国人宿泊者数も5月以降はコロナ前に近い水準で推移している。

### ■ 仙台市内延べ宿泊者数の対R1年比の推移



※出典：宿泊者数調査（宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合）より

### ■ 仙台市内延べ外国人宿泊者数の対R1年比の推移



※出典：宿泊旅行統計調査 第二次速報値（観光庁）より

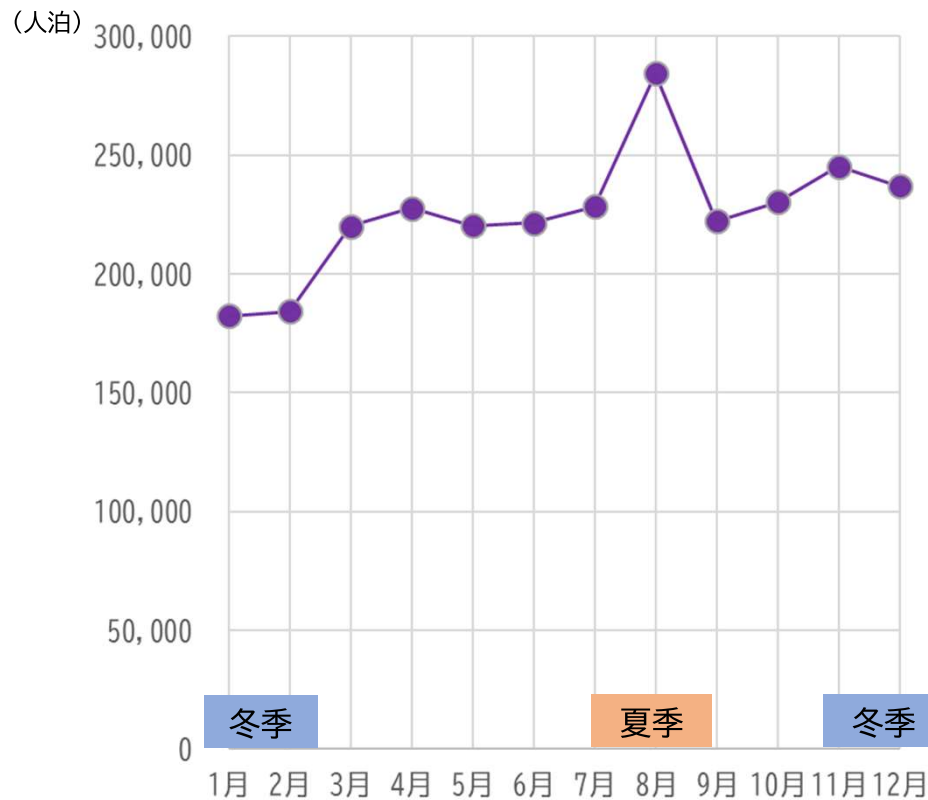
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (4) 宿泊者数の月別内訳

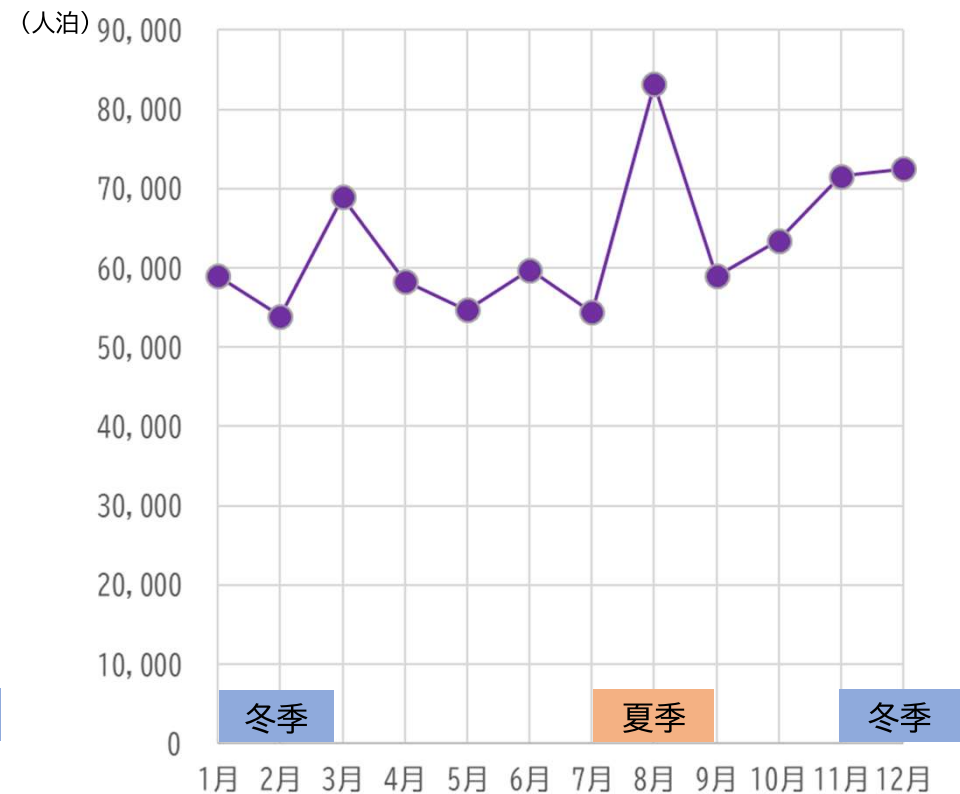
### 主なポイント

- ・ 仙台市内の宿泊客は冬季（1～2月）は大幅に減少する一方で、夏季、特に8月は増加する傾向がある。
- ・ 秋保・作並温泉では、3月と8月、および11～12月に宿泊客が増加する傾向で、1～2月の他、5月や7月も減少する傾向がある。

### ■ 仙台市内の宿泊客の月別推移 (R1)



### ■ 秋保・作並温泉の宿泊客の月別推移 (R1)



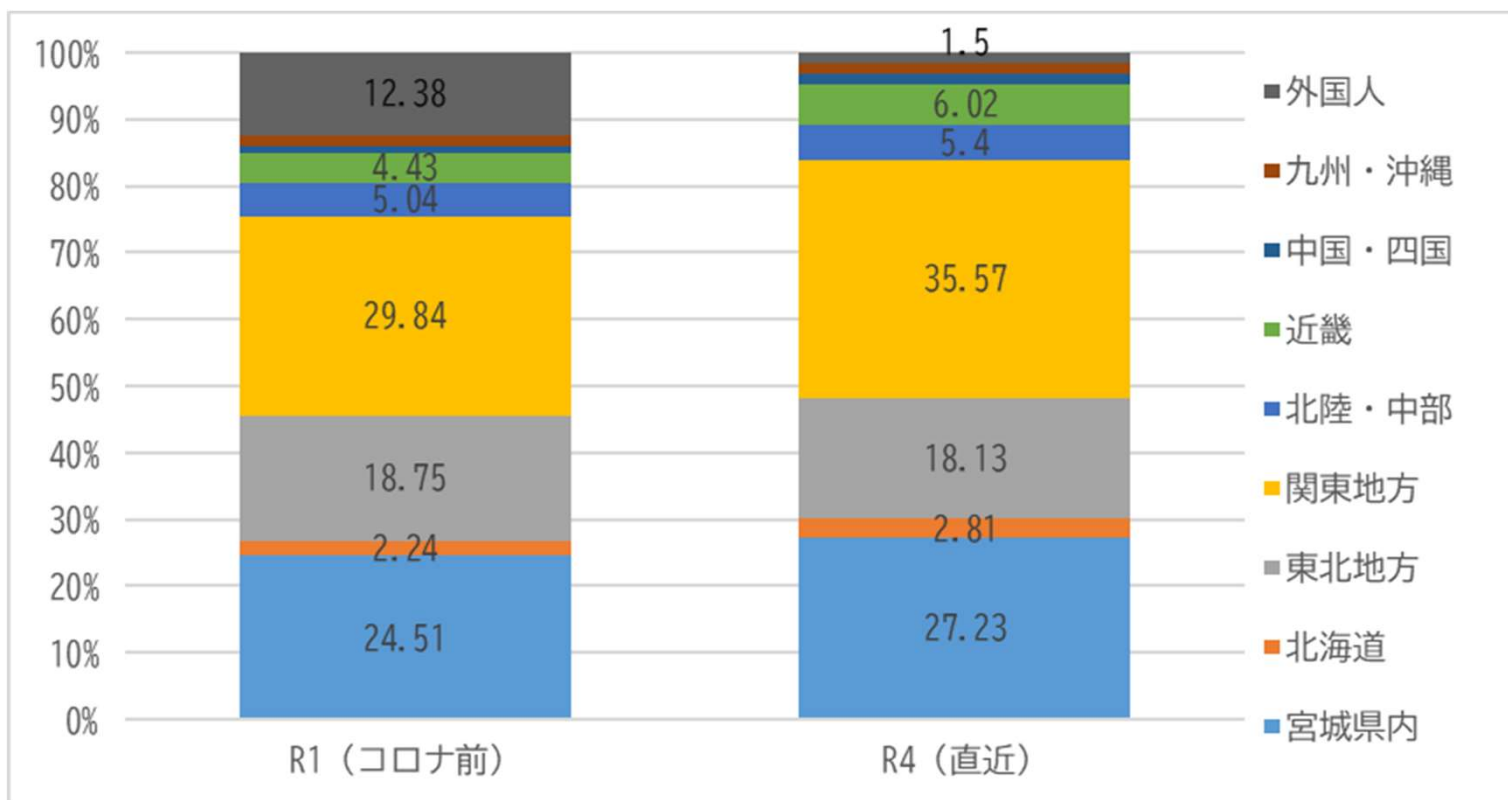
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (5) 市内宿泊者の居住地別内訳

### 主なポイント

- ・市内宿泊者を居住地別に見ると、コロナ前/直近ともに、関東からの宿泊者が最も多く、次いで宮城県内、東北地方となり、以上3地域で計7割以上を占める。
- ・コロナ前に比べ、直近では外国人の割合が大きく減少した一方で、関東および宮城県内居住者の割合が増加している。

■居住地別内訳（コロナ前（R1）と直近（R4）の比較）



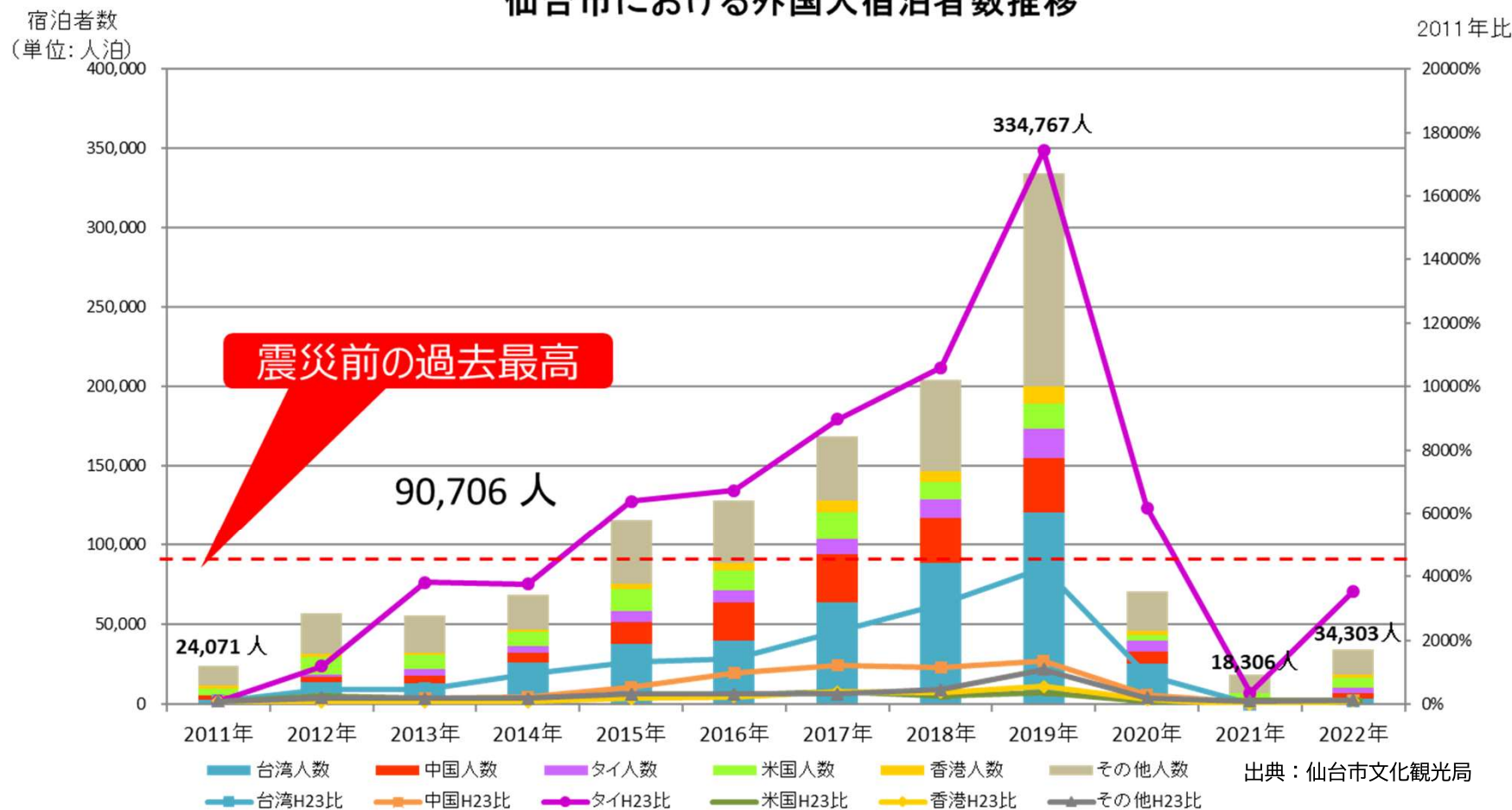
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (6) 外国人宿泊者数の地域別内訳の推移

### 主なポイント

- ・ 仙台市内の外国人宿泊者数は、2015(H27)年に震災前の水準を超え過去最高だった。
- ・ 2019(R1)年は334,767人と、5年連続で過去最高を更新したが、2020(R2)年以降はコロナの影響により激減、震災前の水準を下回った
- ・ 2019(R1)年の国・地域別は、台湾、中国、タイ、米国の順であった。
- ・ 2022(R4)年の国・地域別は、米国、タイ、台湾、中国の順であった。

仙台市における外国人宿泊者数推移



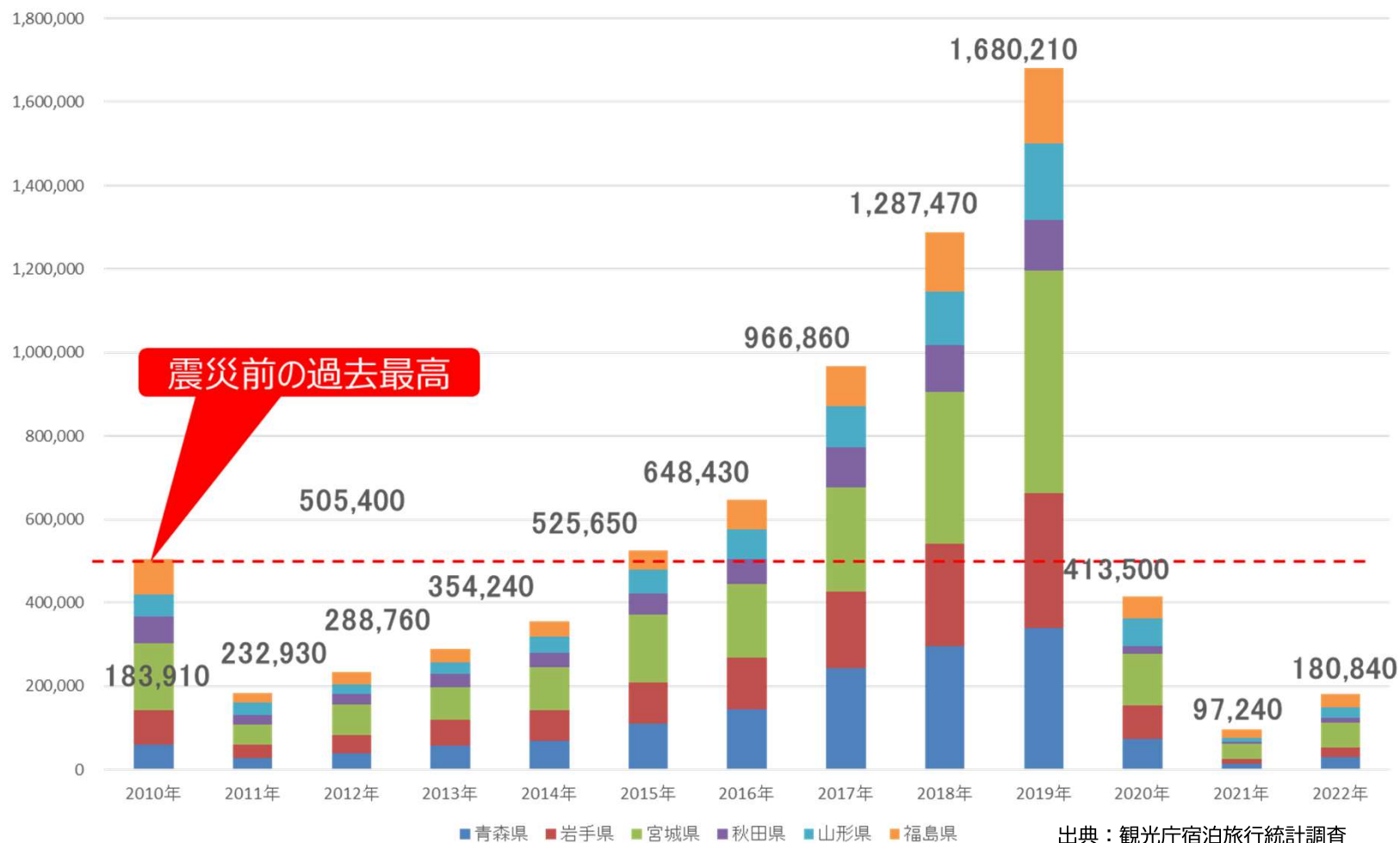
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (7) 東北地方の外国人宿泊者数の県別内訳の推移

### 主な ポイント

- 東北全体の外国人宿泊者数も、震災で大きく減少したものの、2015(H27)年には震災前の水準を超え、2019(R1)年には168万人と、国の目標である「2020(R2)年までに150万人泊」を1年前倒しで達成した。

### ■東北6県における外国人宿泊者数の推移





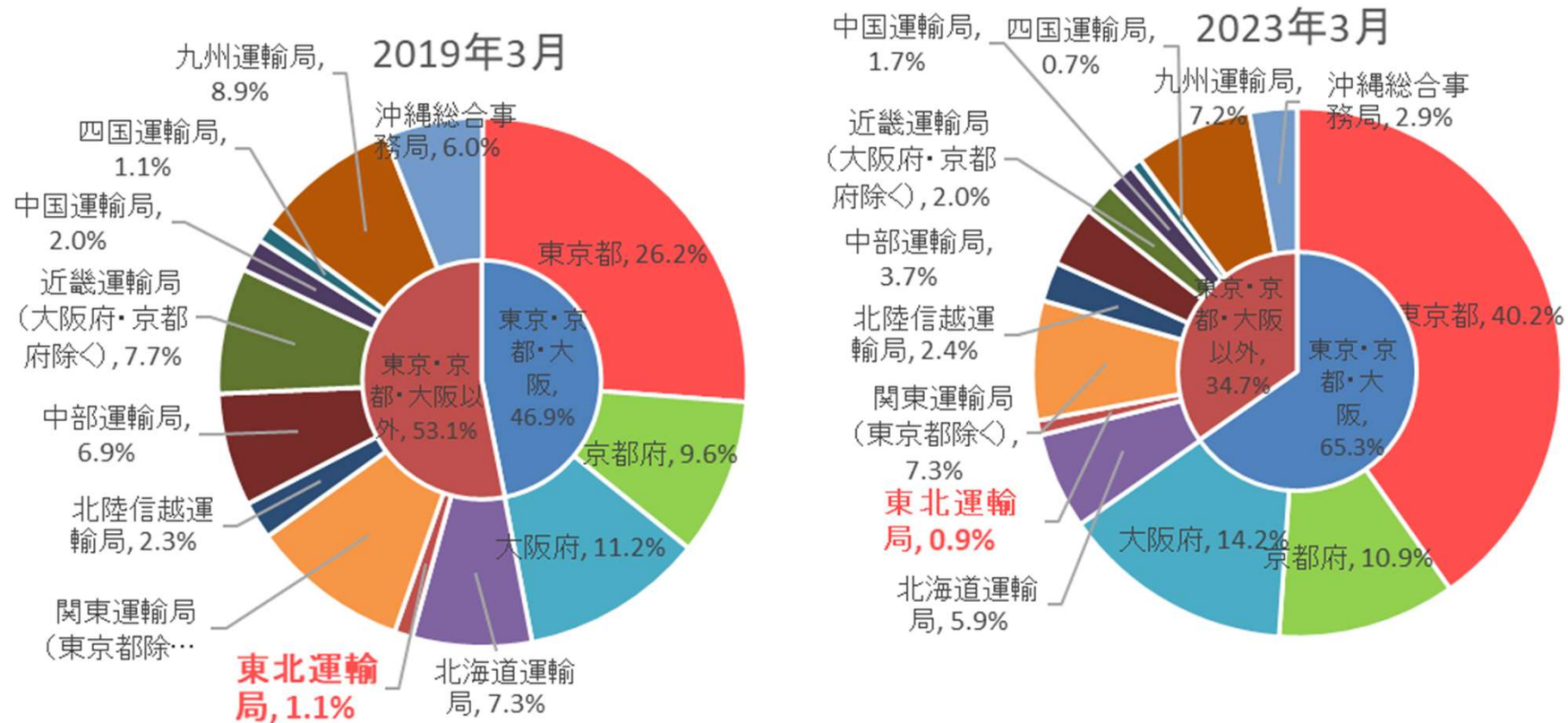
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (8) 外国人宿泊者数のブロック別シェア

### 主なポイント

- 外国人宿泊者のブロック別シェアでは、東京・京都・大阪の合計が2019(H31)年に比べ、2023(R5)年3月は拡大し、大都市圏への集中が顕著となっている。
- 東北のシェアは1.1%から0.9%に減少している。

### 外国人宿泊者ブロック別シェア



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」に基づき東北運輸局作成（仙台市加工）

# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

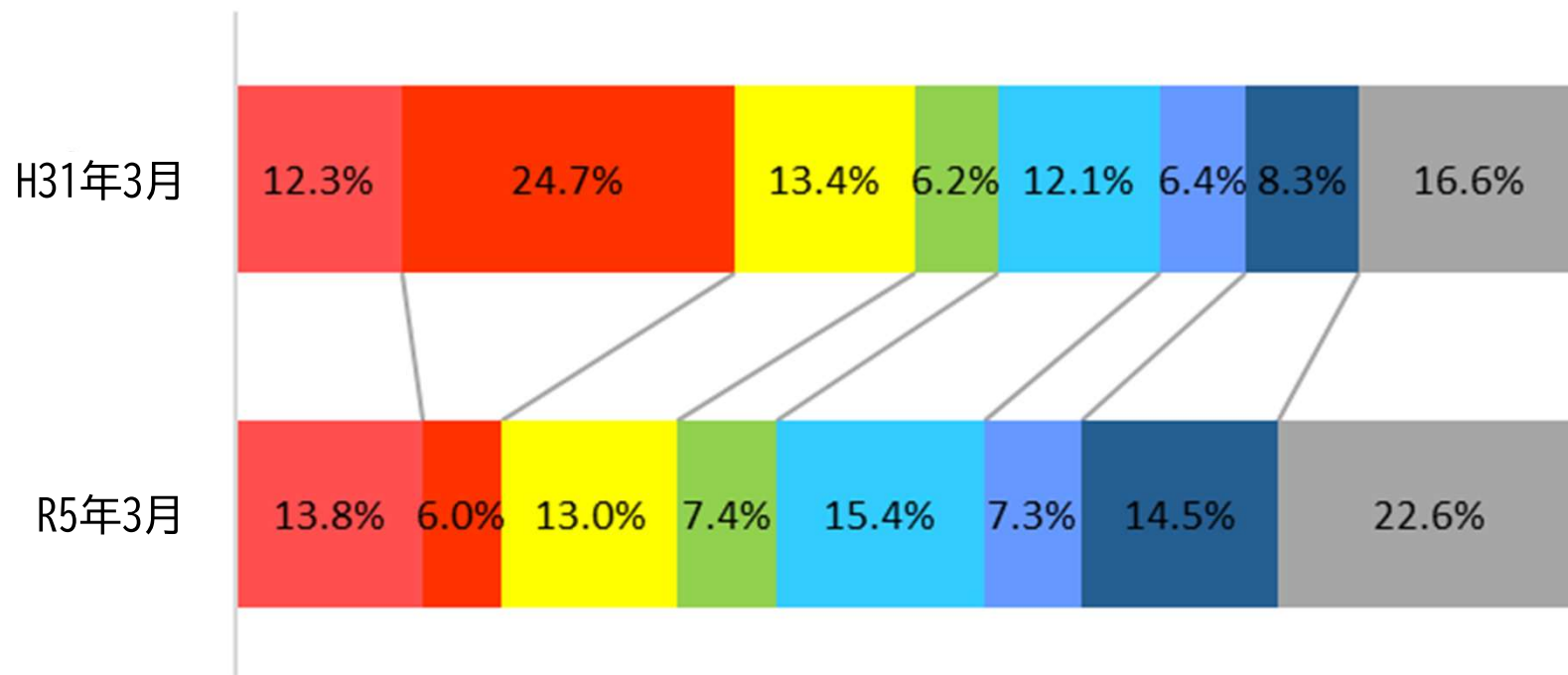
## (9) 訪日外客数国別シェアおよび仙台市内外国人延べ宿泊者数

### 主なポイント

- ・ 国別シェアでは、国によって回復状況に差異があり、アメリカやASEAN6カ国（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム）の回復が見られている。

### ■ 訪日外客数国別シェア

■ 韓国 ■ 中国 ■ 台湾 ■ 香港 ■ ASEAN6カ国 ■ 欧州5カ国 ■ アメリカ ■ その他



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」に基づき東北運輸局作成（仙台市加工）

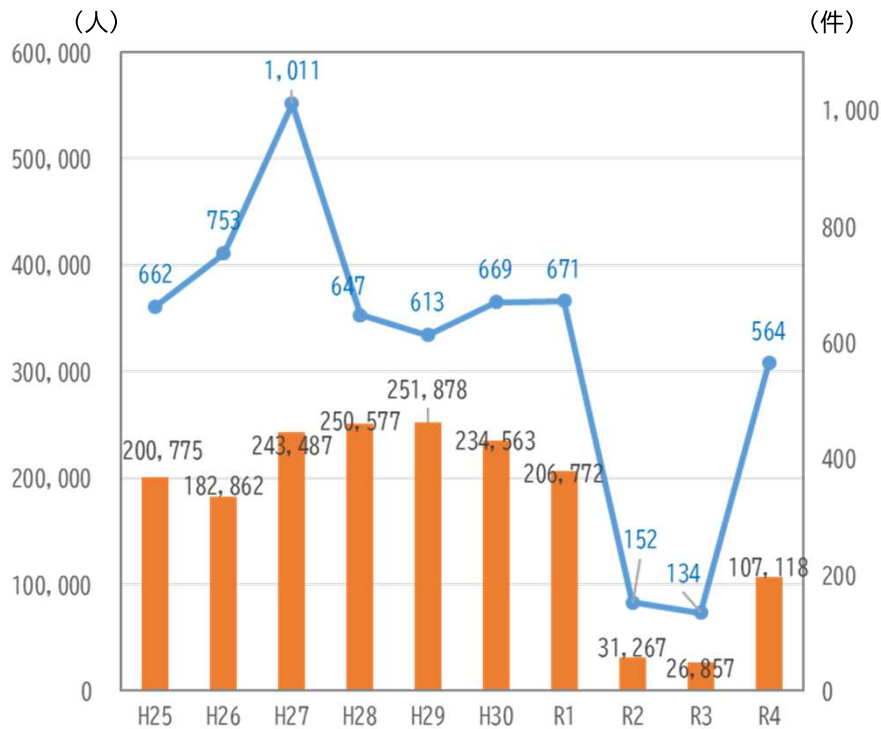
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (10) コンベンションおよび国際会議開催状況

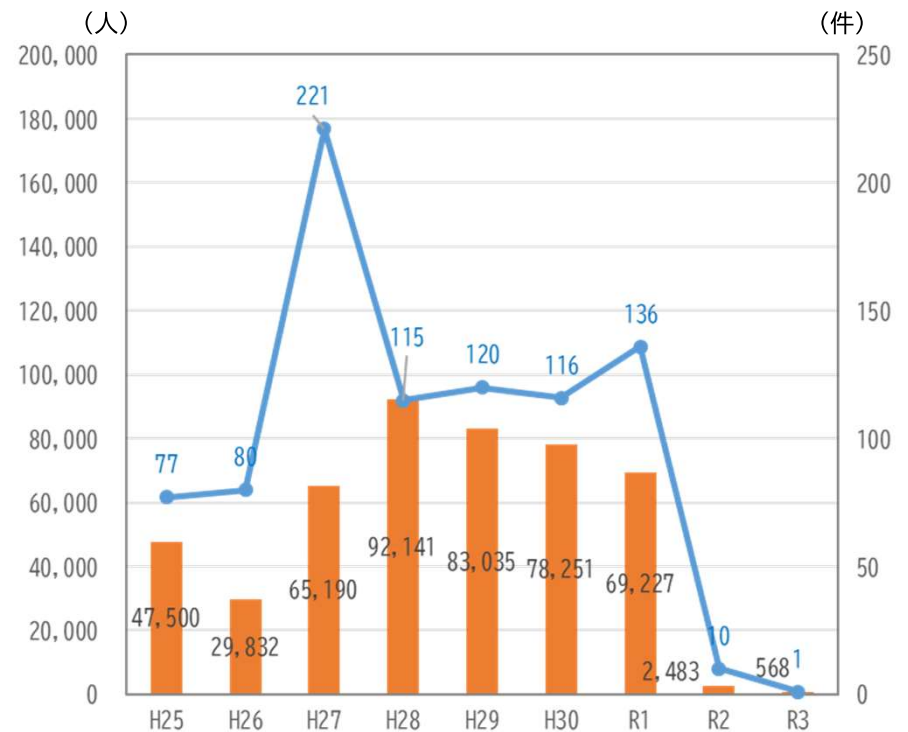
### 主なポイント

- ・ コンベンションおよび国際会議の参加人数／開催件数ともに、平成27年にピークを迎えた以降は横ばいで推移していたが、R2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく減少している。

■ コンベンション開催件数と参加人数の推移



■ 国際会議開催件数と参加人数の推移



出典：日本政府観光局（JNTO）、（公財）仙台観光国際協会、のデータをもとに仙台市作成

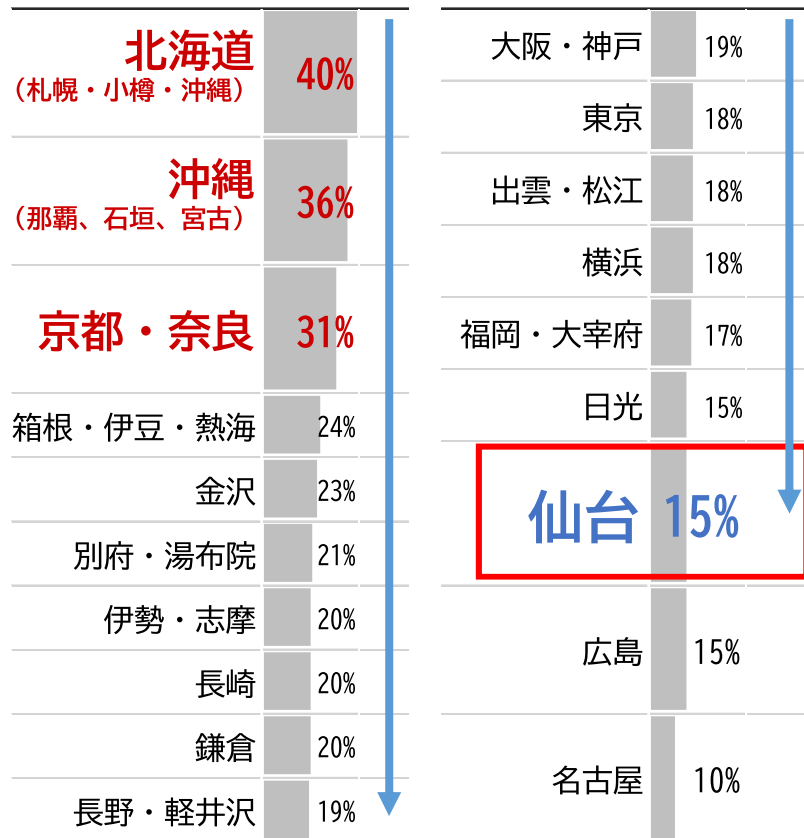
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (11) 仙台の観光地としての認知度

### 主なポイント

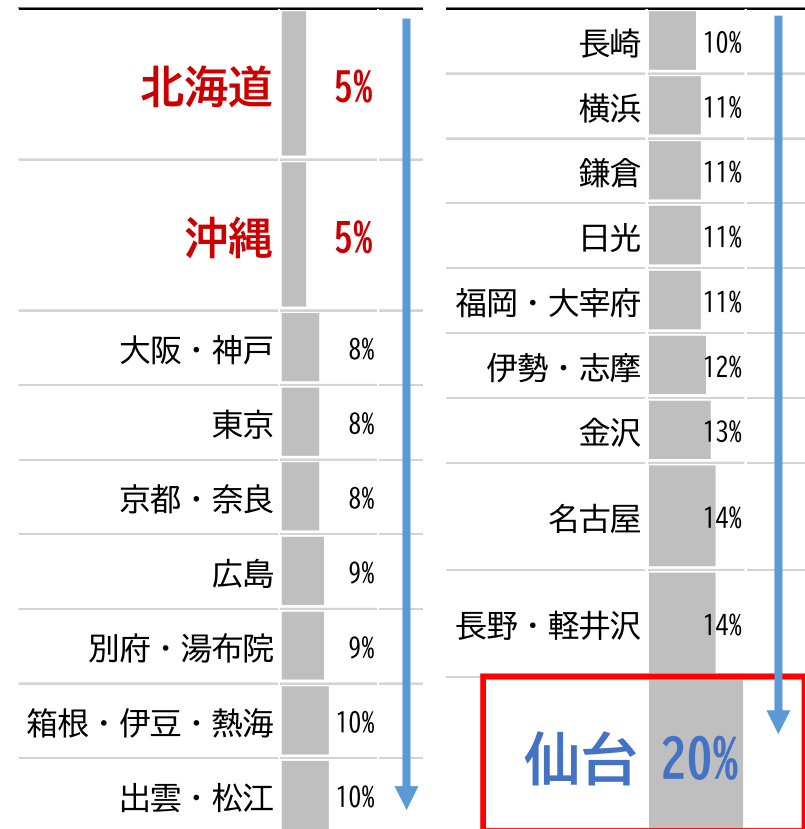
- ・ 仙台へ観光目的で「是非訪問したい」という順位は、全19都市中17位であった。
- ・ 「どんな観光地や観光資源があるか知らない」という理由の選択率は最下位（20%が選択）であった。

### ■ 「是非訪問したい」スコア比較



出典：観光都市としてのファネル構造調査（マクロミル調べ）

### ■ 「どんな観光地や観光資源があるか知らない」選択率比較



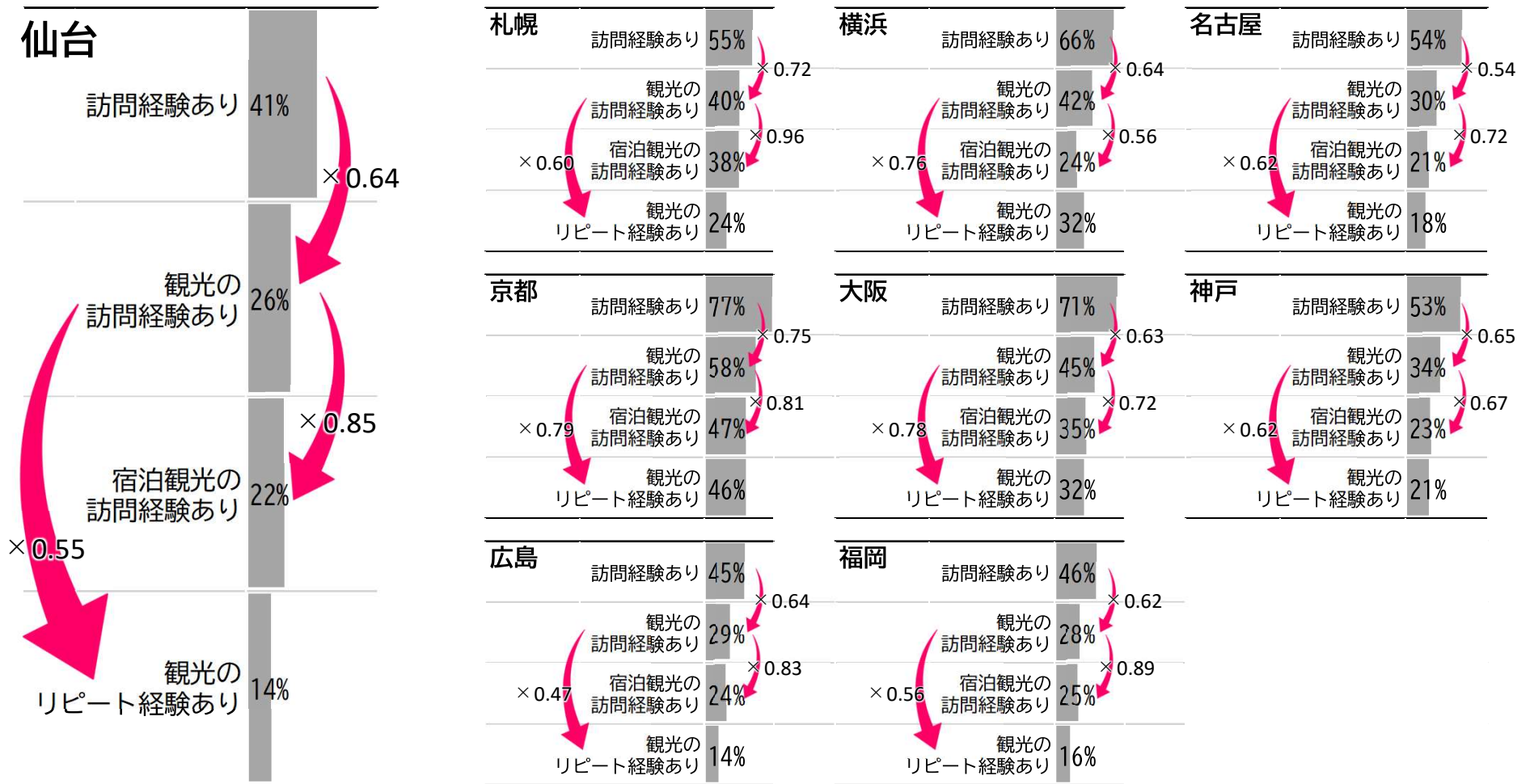
出典：観光都市としてのファネル構造調査（マクロミル調べ）

# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (12) 観光訪問経験の主要8都市との比較

### 主なポイント

- ・ 主要8都市との比較では、観光目的の訪問経験率、リピート経験率ともに低い水準であった。



# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (13) 仙台の観光地・観光資源の立ち位置

### 主なポイント

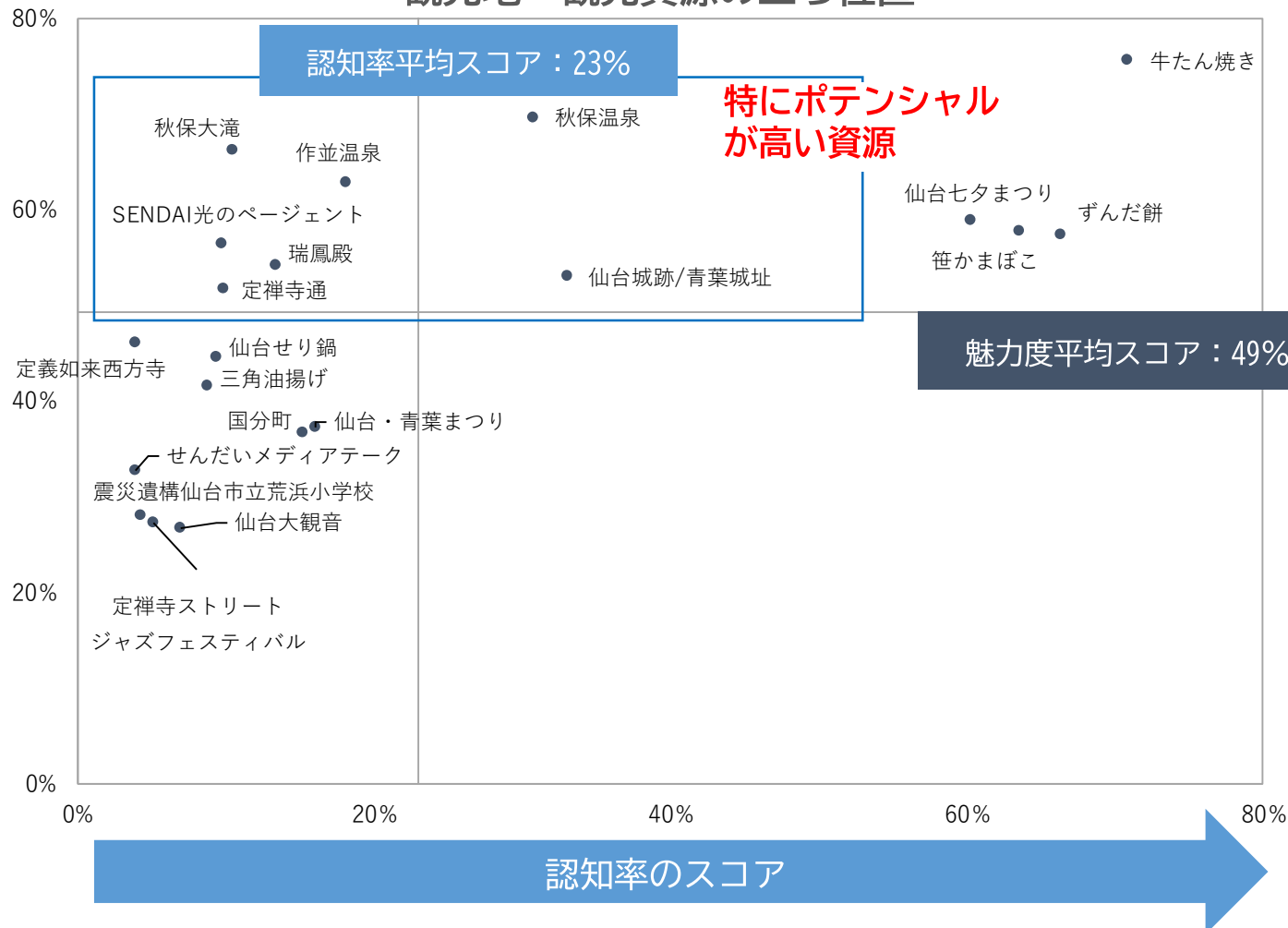
- 牛タンやずんだ餅、笹かまぼこ、仙台七夕まつりは、魅力度・認知度ともに高い。
- 秋保大滝や作並温泉、光のページェントなどは、魅力は高いが、認知度が低い。

出典：観光都市としてのファネル構造調査（マクロミル調べ）

※ベース：全体  
(n=8,583)

魅力度TOP2のスコア

### 観光地・観光資源の立ち位置



認知率のスコア

# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (14) 仙台来訪者の目的と訪問先

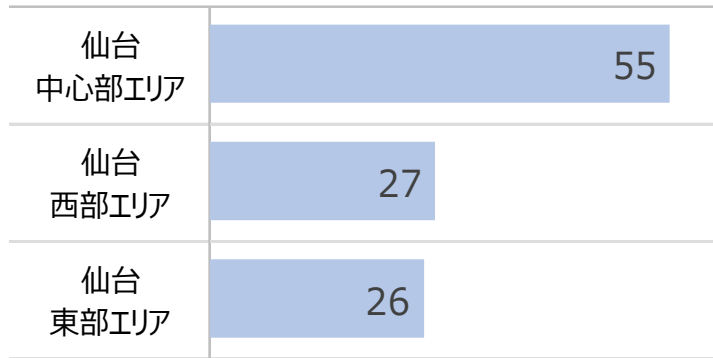
### 主なポイント

- ・市内で観光率が高いエリアは中心部が半数以上。西部は「一都三県・関西」、東部は「宮城・東北+新潟・北関東」のシェア率が高い。
- ・観光スポットの訪問率は「仙台城跡・秋保温泉・国分町」など定番が上位。

### ■観光した市内のエリア

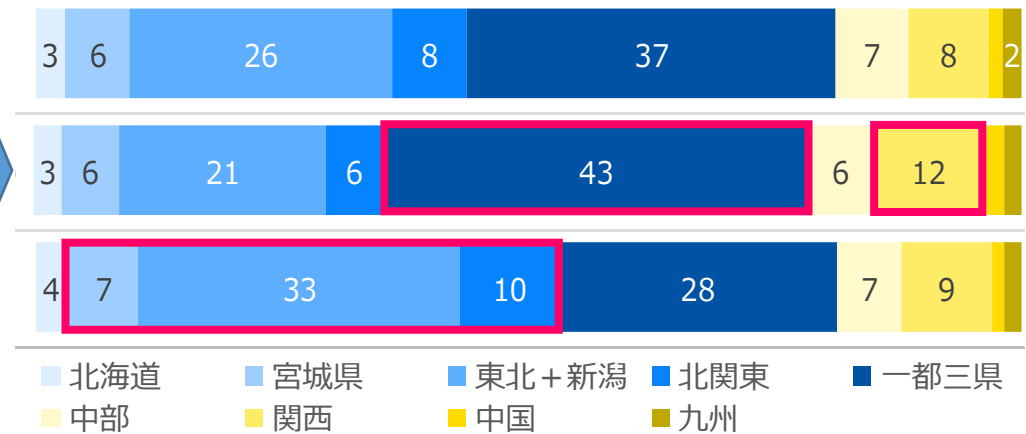
※観光実施者ベース

(n=1,653) 0% 20% 40% 60%



### ■観光エリア別の居住地シェア率

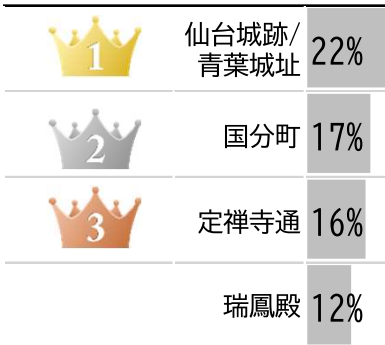
0% 50% 100%



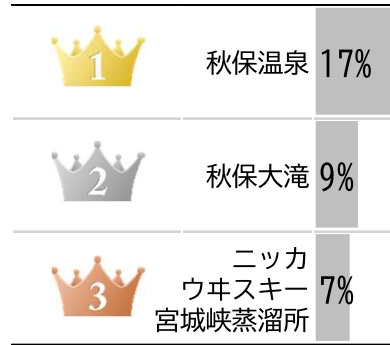
### ※訪問した観光スポット

(n=1,653)

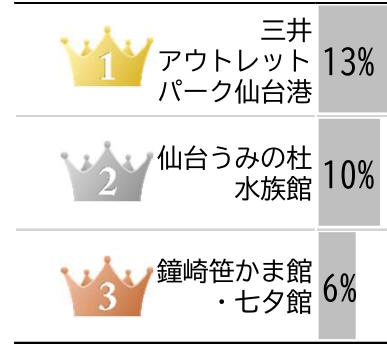
#### 仙台中心部エリア



#### 仙台西部エリア



#### 仙台東部エリア



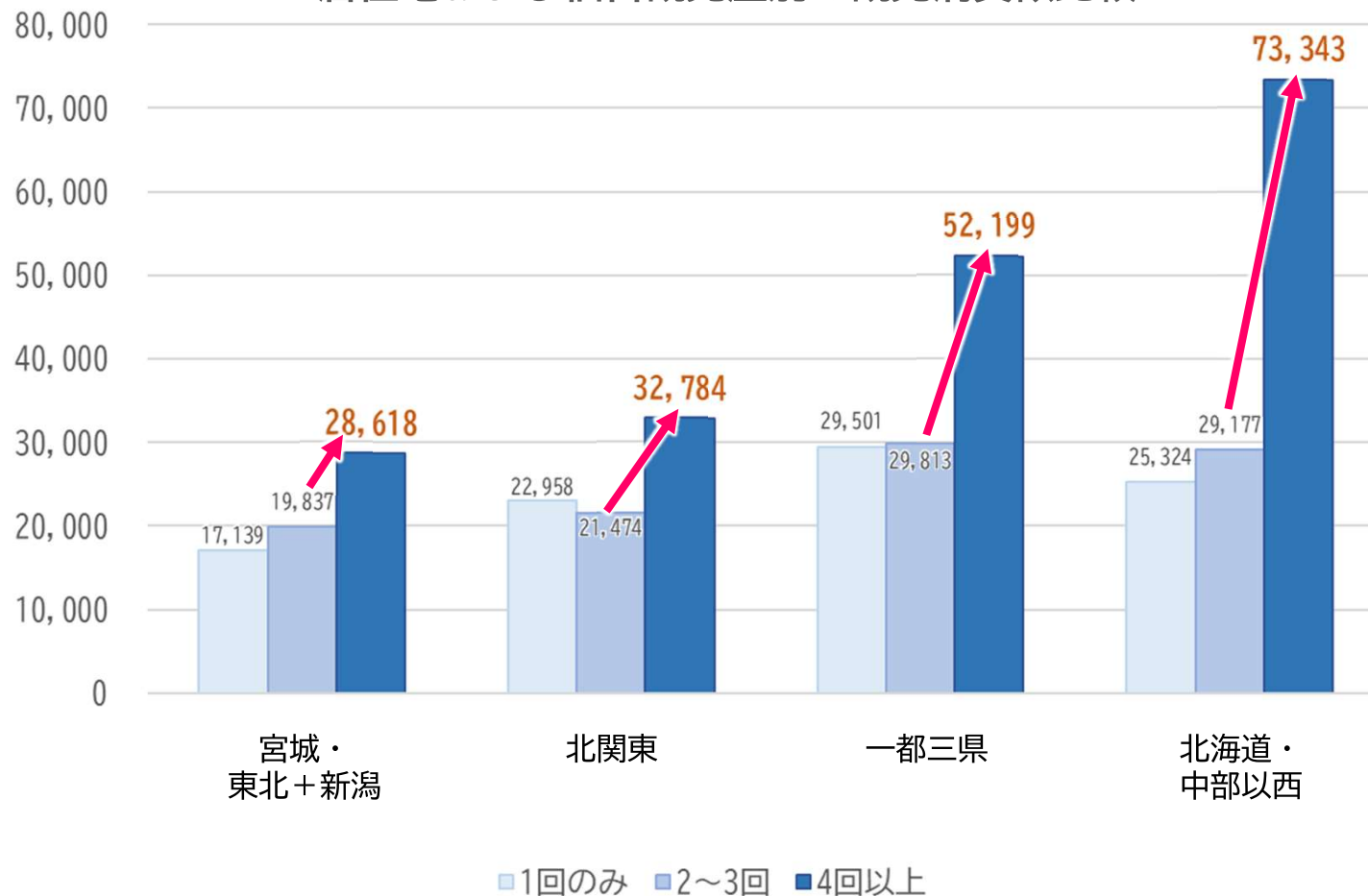
# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (15) 観光消費構造

### 主な ポイント

- ・観光歴別観光消費額合計では、「4回以上」のリピーターの消費額が突出して高い。

### ■居住地および仙台観光歴別の観光消費額比較





# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

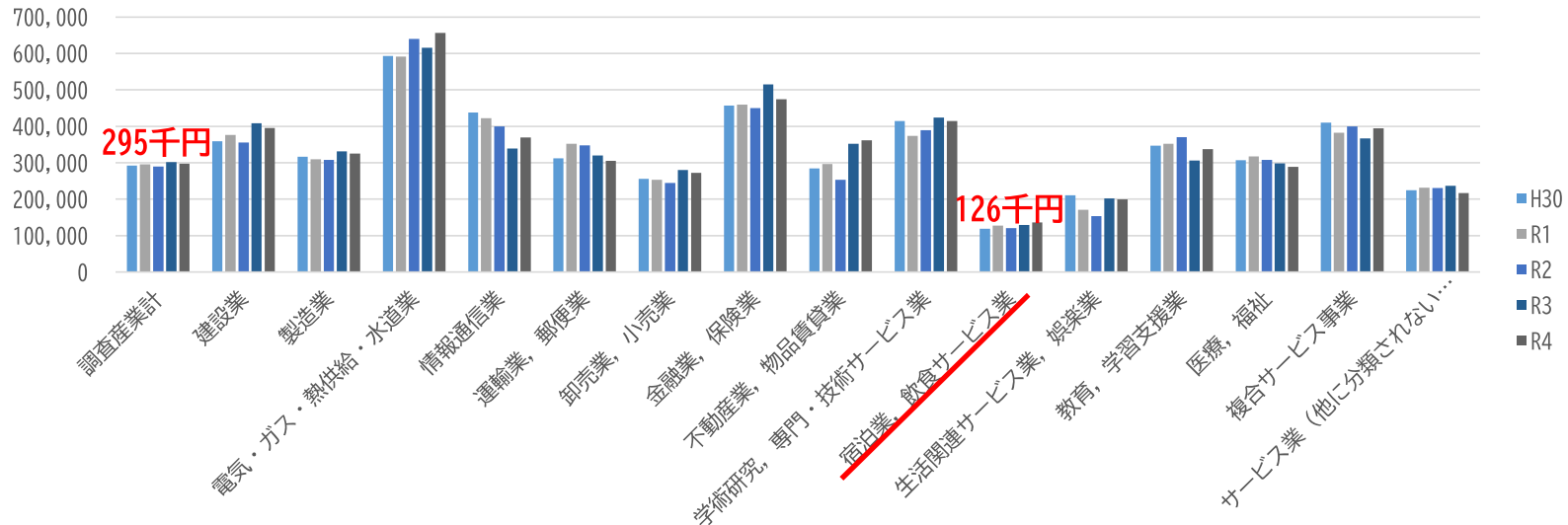
## (16) 宿泊業、飲食サービス業の給与および離職率

### 主なポイント

- ・ 宿泊業、飲食サービス業は、1人平均月間現金給与額が平均126千円と全産業の中で最も低く、離職率も3.95%と全産業の中で最も高い。

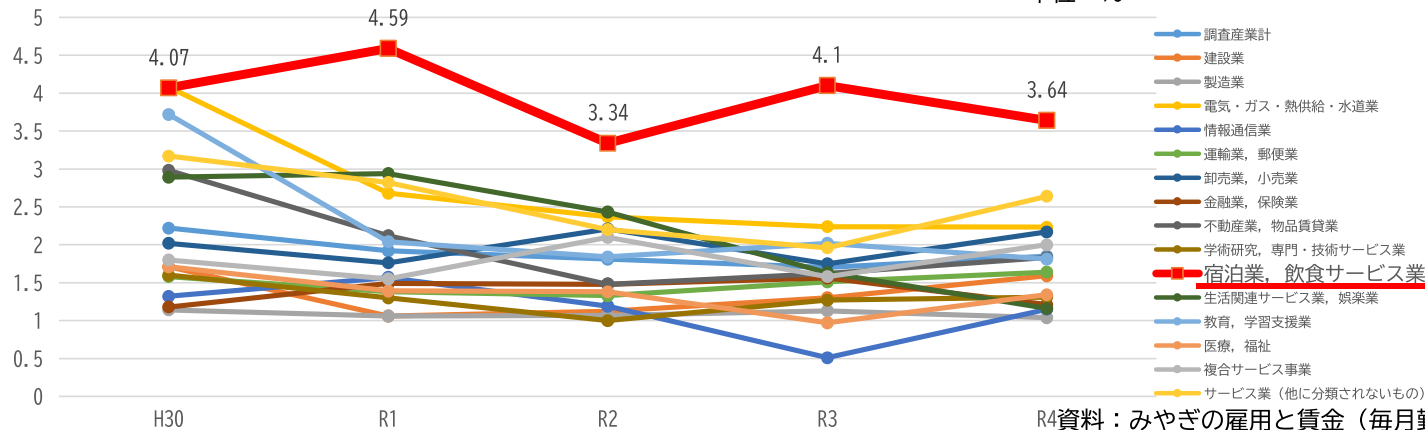
■ 1人平均月間現金給与額（事業所規模5人以上、産業別）

単位：円/月



■ 離職率（事業所規模5人以上、産業別）

単位：%



R4資料：みやぎの雇用と賃金（毎月勤労統計調査地方調査）

# 1. 仙台市の観光を取り巻く現状

## (17) 外国人労働者の雇用促進

主な  
ポイント

- ・ 宿泊業、飲食サービス業の外国人労働者は、全国計の構成比が11.5%であり、東京、京都、大阪、福岡などで構成比10%を超え雇用が進んでいる。

■ 産業別外国人労働者数

※令和4年10月末現在 単位：人

	全産業計		うち建設業		うち製造業		うち情報通信業		うち卸売業、小売業		うち宿泊業、飲食サービス業		うち教育、学習支援業		うち医療、福祉		うちサービス業（他に分類されないもの）	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
全国計	1,822,725		116,789	6.4%	485,128	26.6%	75,954	4.2%	237,928	13.1%	208,981	11.5%	76,854	4.2%	74,339	4.1%	295,700	16.2%
政・宿 北海道	27,813		2,883	10.4%	7,374	26.5%	415	1.5%	2,415	8.7%	2,162	7.8%	1,866	6.7%	1,597	5.7%	1,296	4.7%
政 宮城	14,778		1,062	7.2%	4,555	30.8%	158	1.1%	2,257	15.3%	1,336	9.0%	1,138	7.7%	602	4.1%	1,778	12.0%
政 埼玉	92,936		10,416	11.2%	30,476	32.8%	1,112	1.2%	11,289	12.1%	6,149	6.6%	2,104	2.3%	4,252	4.6%	16,610	17.9%
政 千葉	69,106		7,269	10.5%	16,581	24.0%	661	1.0%	10,857	15.7%	5,346	7.7%	1,487	2.2%	4,759	6.9%	9,924	14.4%
政・宿 東京	500,089		18,492	3.7%	29,514	5.9%	61,455	12.3%	85,441	17.1%	105,066	21.0%	24,520	4.9%	10,543	2.1%	77,162	15.4%
政 神奈川	105,973		11,087	10.5%	25,930	24.5%	4,119	3.9%	15,776	14.9%	13,166	12.4%	3,078	2.9%	5,916	5.6%	13,684	12.9%
政 新潟	10,705		920	8.6%	4,496	42.0%	61	0.6%	1,476	13.8%	702	6.6%	645	6.0%	545	5.1%	1,232	11.5%
宿 石川	11,450		705	6.2%	4,961	43.3%	44	0.4%	977	8.5%	897	7.8%	1,080	9.4%	529	4.6%	1,408	12.3%
政 静岡	67,841		3,656	5.4%	27,289	40.2%	289	0.4%	5,434	8.0%	4,359	6.4%	1,513	2.2%	1,770	2.6%	17,804	26.2%
政 愛知	188,691		10,981	5.8%	76,449	40.5%	1,606	0.9%	18,436	9.8%	15,907	8.4%	6,060	3.2%	5,862	3.1%	35,366	18.7%
政・宿 京都	23,218		1,518	6.5%	6,868	29.6%	363	1.6%	2,917	12.6%	2,659	11.5%	3,424	14.7%	1,173	5.1%	2,053	8.8%
政・宿 大阪	124,570		8,627	6.9%	30,413	24.4%	2,323	1.9%	18,935	15.2%	14,554	11.7%	6,227	5.0%	7,284	5.8%	21,960	17.6%
政 兵庫	51,092		3,295	6.4%	17,913	35.1%	504	1.0%	6,473	12.7%	4,655	9.1%	2,254	4.4%	3,014	5.9%	8,263	16.2%
政 岡山	21,543		1,703	7.9%	8,892	41.3%	83	0.4%	3,225	15.0%	1,414	6.6%	1,415	6.6%	1,098	5.1%	2,051	9.5%
政 広島	38,698		2,886	7.5%	16,846	43.5%	232	0.6%	4,960	12.8%	2,210	5.7%	2,057	5.3%	1,541	4.0%	3,439	8.9%
政・宿 福岡	57,393		4,383	7.6%	12,341	21.5%	843	1.5%	10,923	19.0%	5,768	10.1%	4,682	8.2%	2,792	4.9%	8,779	15.3%
宿 長崎	6,951		472	6.8%	1,779	25.6%	39	0.6%	1,169	16.8%	559	8.0%	434	6.2%	514	7.4%	338	4.9%
政 熊本	14,522		1,300	9.0%	4,050	27.9%	48	0.3%	1,715	11.8%	678	4.7%	417	2.9%	766	5.3%	1,118	7.7%

※構成比欄は、都道府県別の外国人労働者総数（全産業計）に対する当該産業の外国人労働者数の比率を示す  
最右列の「政」は政令指定都市を含む都道府県、「宿」は宿泊税導入都道府県または市町村を含む都道府県

資料：「外国人雇用状況」の届出状況まとめ

## 2. 仙台市の観光施策

### (1) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略2024の概要

#### 1 目的

人口減少が予想される厳しい環境の中、コロナ禍を経て激化する都市間競争も見据えながら、本市の地域経済を持続的に発展させるために、交流人口の早期回復とさらなる拡大、交流人口ビジネスの活性化を図ることを目的とする。

#### 2 目指す姿と期間



##### 目指す姿

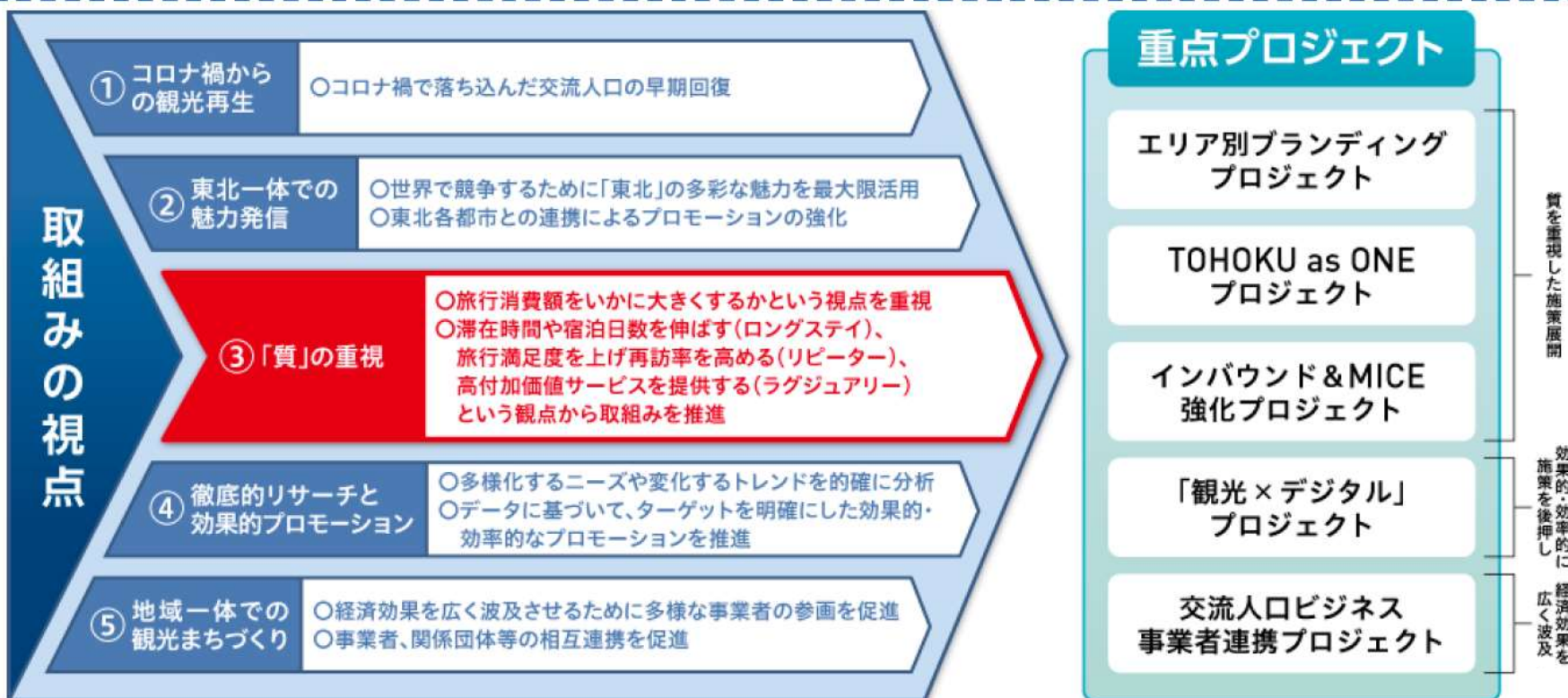
**交流人口で「潤う」都市**

- 旅行消費の拡大による地域経済の活性化
- 交流人口ビジネスの発展と経済循環・雇用創出

##### 戦略期間

2022年度～2024年度（3年間）

#### 3 取組みの視点と重点プロジェクト



## 2. 仙台市の現行施策

### (2) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略2024に基づく現行施策一覧①

20

#### 1. エリア別ブランディングプロジェクト

➤ エリア別ブランディング	3,000千円
➤ 西部地区等観光地域おこし協力隊	48,000千円
➤ 秋保地区交流人口拡大推進	6,695千円
➤ 市内宿泊関連団体との協定に基づく連携	2,524千円
➤ 仙台七夕まつり協賛会負担金	35,000千円
➤ 仙台・青葉まつり開催補助	32,000千円
➤ SENDAI光のページェント開催補助	30,000千円
➤ 海浜エリア活性化	29,782千円
➤ せんだい3.11メモリアル交流館運営	75,913千円
➤ 震災遺構管理運営等	13,648千円
➤ 東部地域における受入環境整備	43,000千円
➤ 中心部商店街賑わい創出実証実験	9,500千円 ☆
➤ まちなかウォークアブル推進	67,761千円
➤ 定禅寺通活性化推進	107,902千円
➤ 体験プログラム創出	10,055千円
➤ ナイトコンテンツシティ仙台推進	4,595千円
➤ 青葉山公園を活用した交流促進	19,901千円
➤ 全国都市緑化フェア推進	499,736千円
➤ 全国都市緑化フェアレガシー	5,012千円 ☆
➤ 青葉山公園整備事業	92,136千円
➤ 複合施設基本構想策定等	55,385千円

#### 2. TOHOKU as ONEプロジェクト

➤ 東北の人と文化を基軸としたローカルツーリズム推進	13,166千円
➤ デジタルで人と地域をつなぐオンライン観光等推進	13,420千円
➤ 東北ロードトリップ推進	7,500千円
➤ 東北の観光案内所のネットワーク化による東北周遊促進	3,545千円
➤ 東北六市連携による夏祭りを活用した観光物産 プロモーション	10,703千円
➤ 東北絆まつり	18,523千円
➤ 観光需要回復に合わせた就航地プロモーション	11,883千円
➤ 東北の魅力発信拠点を活用した情報発信	7,300千円
➤ 仙台を起点とした東北周遊の促進	20,084千円 ☆
➤ その他東北の広域連携による誘客促進	40,410千円

#### 3. インバウンド&MICE強化プロジェクト

➤ 訪日旅行再開を契機としたプロモーション	25,245千円 ☆
➤ タイ・台湾トップセールス	15,248千円 ☆
➤ タイや台湾などを対象とした戦略的なプロモーション	29,904千円
➤ 欧米における東北プロモーション	1,500千円 ☆
➤ Web・SNS等による情報発信	18,419千円
➤ 首都圏プロモーション	1,765千円
➤ インセンティブツアー等誘致	1,217千円
➤ 路線維持拡大のための相互交流促進	1,000千円

## 2. 仙台市の現行施策

### (2) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略2024に基づく現行施策一覧②

➢ VTuberを活用したコンテンツの造成	10,400千円 ☆
➢ インバウンド受入環境の充実	7,592千円
➢ その他インバウンド推進	8,277千円
➢ 企業内会議・研修会等の誘致	8,597千円
➢ コンベンション誘致インセンティブ	48,400千円
➢ 青葉山エリアを活用したMICE参加者の回遊促進	3,289千円 ☆
➢ MICE受入環境整備	5,568千円
➢ その他MICE推進	17,745千円
➢ 仙台国際センター施設整備	168,043千円
➢ G7仙台科学技術大臣会合開催支援等	57,420千円
➢ G7仙台科学技術大臣会合開催に合わせた受入環境整備	1,000千円 ☆

#### 4. 「観光×デジタル」プロジェクト

➢ 観光デジタルマーケティング	12,699千円
➢ AIによる提案型観光案内実証事業	1,424千円
➢ 仙台MaaS	14,145千円
➢ 中心部商店街データ活用	7,204千円 ☆

#### 5. 交流人口ビジネス事業者連携プロジェクト

➢ 観光関連事業者同士の連携促進	348千円
➢ 交流人口ビジネス表彰制度	5,217千円
➢ 地域産業応援金	195,121千円
➢ 中小企業チャレンジ補助金	65,366千円
➢ 「新東北みやげコンテスト」開催	4,570千円
➢ 地産地消機会創出のための情報発信	3,643千円
➢ 観光地域づくり法人（DMO）設置推進	6,610千円 ☆

#### その他の主な重要施策

➢ 新型コロナウイルス感染症関連事業 （宿泊促進キャンペーン）	389,990千円
（大型観光イベント事業継続及び感染症対策補助）	47,586千円
➢ 観光アンバサダーを活用したプロモーション	10,570千円
➢ 伊達武将隊を活用した観光客誘致	32,820千円
➢ 漫画・アニメコンテンツを活用した誘客促進	3,740千円
➢ 民間活力を活用したスポーツコミッション機能強化	9,000千円
➢ 仙台防災未来フォーラムの開催	24,779千円
➢ 販路開拓エコシステム推進	17,250千円
➢ 仙台・宮城ミュージアムアライアンス（SMMA）	5,250千円
➢ せんだい・アート・ノード・プロジェクト	20,000千円
➢ 市内中心部における受入環境整備	103,002千円
➢ 西部地域における受入環境整備	33,587千円
➢ 秋保ビジターセンター長寿命化	110,807千円 ☆
➢ 秋保大滝・二口エリア観光施設等管理運営FS調査	5,000千円 ☆
➢ その他まつり等開催支援	22,996千円
➢ その他観光客誘致宣伝	153,600千円

☆は2023年度からの新規事業

## 2. 仙台市の現行施策

### (3) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略に基づく現行施策の例①-1

22

重点プロジェクト

1

### エリア別ブランディングプロジェクト

「歴史」「文化」「自然」「人」など、地域の多種多様な魅力を活かしたブランディングを行い、多様な楽しみ方ができる仙台を演出し、『ずっと居たい、また来たい仙台』を目指す。

主要施策 2

### 体験プログラム

地域の歴史・文化・自然などを活かした体験プログラムについて、エリアごとの特徴や魅力をより体感できるよう磨き上げや創出を行う。また、体験プログラムの認知度向上、利用促進を図るため、イベントの開催やウェブを活用したプロモーションに取り組む。

主要施策 4

### 青葉山公園を活用した交流促進

プロジェクションマッピングを活用した伊達ロマネスクや、「政宗ビュー」修景計画にあわせて更新した灯具を用いた仙台城ライトアップ、緑化フェア期間中の緑彩館への伊達政宗公復顔像展示等により、史跡価値及び観光地としての魅力を向上し、誘客を図る。



主要施策 1

### エリア別ブランディング

仙台の地域ごとの特徴や多種多様な魅力を最大限活用するため、エリアごとの特徴や魅力を深掘し、コンセプトづくりを進め、地域ブランディングを行うことにより、誘客促進、滞在期間の延長、再訪率の向上を図る。

主要施策 3

### ナイトコンテンツシティ推進

旅行者のナイトタイムにおける活動を活発化させ宿泊促進につなげるとともに、観光消費の拡大に資するナイトコンテンツ関連事業の創出支援およびポータルサイトによる周知を行う。



夜の仙台を楽しむ情報サイト

仙台夜時間

主要施策 5

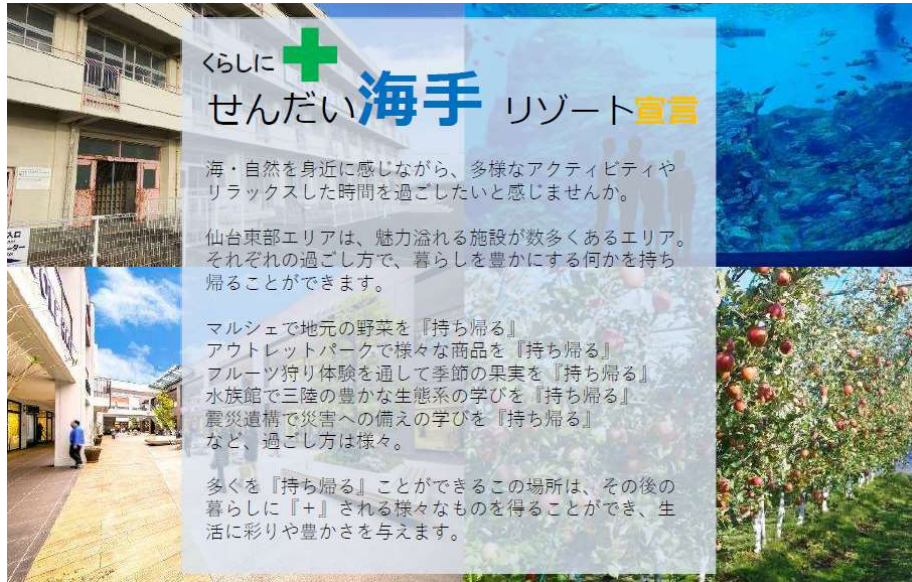
### 西部地区等観光地域おこし協力隊

観光地域づくりの担い手育成等を図るため、活動支援事業者による地域おこし協力隊の活動を支援する。

## 2. 仙台市の現行施策

### (3) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略に基づく現行施策の例①-2

#### 東部エリアブランドコンセプト



くらしに **+** せんだい海手リゾート宣言

海・自然を身近に感じながら、多様なアクティビティやリラックスした時間を過ごしたいと感じませんか。

仙台東部エリアは、魅力溢れる施設が数多くあるエリア。それぞれの過ごし方で、暮らしを豊かにする何かを持ち帰ることができます。

マルシェで地元の野菜を『持ち帰る』  
アウトレットパークで様々な商品を『持ち帰る』  
フルーツ狩り体験を通して季節の果実を『持ち帰る』  
水族館で三陸の豊かな生態系の学びを『持ち帰る』  
震災遺構で災害への備えの学びを『持ち帰る』  
など、過ごし方は様々。

多くを『持ち帰る』ことができるこの場所は、その後の暮らしに『+』される様々なものを得ることができ、生活に彩りや豊かさを与えます。

#### 秋保エリアブランドコンセプト



ブランドコンセプト  
秋保クラフトバレー  
~Craftsmanship & nature~

「日本三御湯」として知られる秋保温泉郷がある秋保エリア。この場所は、温泉だけでなく、工房、クラフトに触れたり体験ができるエリアでもあります。この地でものづくりを営む人と出会い、心を癒されたいと思いませんか？

四季折々の自然豊かな「秋保」は、様々なものづくりを営む人が集まり、それぞれが「手しごと」を通して作品や品物を制作、生産している場所です。秋保工芸の里やアトリエ、ワイナリーなど手しごとの種類は多種多様で、手しごとならではの温かみや丁寧な仕事ぶりを感じることができます。

カフェや工房など、新しいものを受け入れる雰囲気がある秋保は、人と人とが支え合って活動している、居心地の良い場所です。現地のひとの“おもてなし”を感じることで心癒され、旅先での体験が忘れられない有意義な時間となります。

#### 中心部エリアブランドコンセプト

仙台市中心部は大まかに4つのエリアに分類され、個々に異なる特徴を持ち合わせており、その集合として、歩いて魅力を発見できるまち。



青葉山エリア  
駅前・商店街エリア  
国分町エリア  
定禅寺通エリア



歩いて発見 伊達なまち  
~あなたのとおきを見つけよう~

中心部エリアは、伊達家の歴史を感じることができる青葉山エリアをはじめ、『杜の都の象徴』定禅寺通エリアや、個性あふれるアーケードを散歩できる駅前・商店街エリア、東北最大の歓楽街である国分町エリアなど、多彩な魅力が充実している場所です

それぞれのエリアが近接しており、環境にやさしいウォーカブルなまち巡りで、訪れる人それぞれが杜の都の楽しみ方や魅力を発見することができます。

#### 作並・定義エリアブランドコンセプト



ブランドコンセプト  
ゆっくりじっくり  
作並・定義リトリート

都心を少し離れ、日常を忘れて心と体をリフレッシュしたいと思いませんか？

四季のうつろいを身近に感じることができる作並・定義エリアは、歴代仙台藩主のかくし湯として知られる作並温泉や、約800年間信仰される定義さんとその門前町がある、歴史ある場所。自然の中に身を投じながら賢沢に自分の時間を過ごすことで、日ごろの疲れを癒し、自分を見つめなおすことができます。

『リトリート』とは、ゆったりとした時間を過ごし、心と体を癒す過ごし方。

訪れた人に『ゆっくりじっくり』過ごしていただく、そんな価値を提供します。

## 2. 仙台市の現行施策

### (3) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略に基づく現行施策の例②

24

重点プロジェクト

2

## TOHOKU as ONE プロジェクト

東北の豊かな観光資源を活用し、広域周遊による域内観光の活性化と、東北一体となった情報発信による国内外からの誘客促進を図る。

### 主要施策2 東北ロードトリップ推進

広域周遊や滞在時間の延伸、消費拡大を図ることを目的とし、東北を自由に車で巡るドライブ観光の推進を行う。魅力的なドライブルートのPR等を通じて、東北の交流人口の拡大を図る。



### 主要施策4 東北の人と文化を基軸としたローカルツーリズム推進

東北各地の地域ならではの資源を活用し、地域の人との交流を通じた満足度の高いツアー・プログラムの造成、販売及びプロモーションを行う。造成にあたっては、次年度以降も地域でツアープログラムが自走されるよう、地域のDMO等を巻き込みながら企画調整を行うとともに、事業者間のノウハウ共有に向けたネットワーク形成に取り組む。

### 主要施策1 東北絆まつり

東北六魂祭の後継イベントとして、東北のさらなる復興とその先の未来に向けて前進するため、6市、6祭団体、6商工会議所が連携し、「東北絆まつり」を開催している。



### 主要施策3 東北の魅力発信拠点を活用した情報発信

令和元年8月に勾当台公園内に設置した東北の食材を活用するカフェ・レストラン「Route227s'Cafe」を、東北の市町村や観光協会、地域の事業者等に活用いただくことで、「食」をはじめとした東北の多様な魅力を発信し、公園の賑わい創出と東北各地への送客を図る。

### 主要施策5 東北の観光案内所のネットワーク化による東北周遊促進

東北等34都市42ヶ所の観光案内所をネットワーク化し、旅行者への広域観光情報の提供や、日々の情報共有を強化するとともに、首都圏からの誘客に向けた首都圏観光案内所向けの合同プロモーション等を行う。



## 2. 仙台市の現行施策

### (3) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略に基づく現行施策の例③

25

重点プロジェクト

3

### インバウンド&MICE 強化プロジェクト

ターゲットやニーズに合わせた仙台・東北ならではのコンテンツの磨き上げや受入体制の整備、効果的なプロモーションによりインバウンドの早期回復・拡大を図るとともに、地域経済への波及効果の高いMICE誘致を強化する。

主要施策2

### タイ・台湾トップセールス 戦略的なプロモーション

タイ・台湾において市長等によるトップセールスを行うとともに、市内事業者との連携により現地セールスを実施する。



主要施策4

### コンベンション誘致 インセンティブ

コンベンション誘致において、開催の動機付けとなるコンベンション開催助成制度を効果的に運用するほか、コロナの影響で増加しているハイブリッド形式コンベンション開催助成や、大型学会や国際会議等に付随して開催される市民公開講座の開催を促進する助成を行う。

主要施策1

### 訪日旅行再開を契機とした プロモーション

訪日旅行の再開をうけて、仙台・東北の観光コンテンツを含む旅行商品を造成・販売するとともに、外国人観光客向けキャンペーンを実施し、消費拡大及び周遊観光の促進を図る。



主要施策3

### インバウンド受入環境の充実

ムスリム・ベジタリアン・ヴィーガン市場への対応として、メニュー開発支援及びモデル店舗の育成を行うほか、市内事業者のインバウンド対応力を強化するための支援・セミナー等を通じ、インバウンドの受入環境の充実を図る。加えて、本市の地域資源を活かした着地型旅行商品の販売を強化するとともに、外国語観光マップの改訂・増刷を行う。

主要施策5

### 仙台国際センター施設整備

令和7年4月に予定されている、施設の長寿命化等に係る大規模改修工事に向け、設計を実施する。



## 2. 仙台市の現行施策

### (3) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略に基づく現行施策の例④

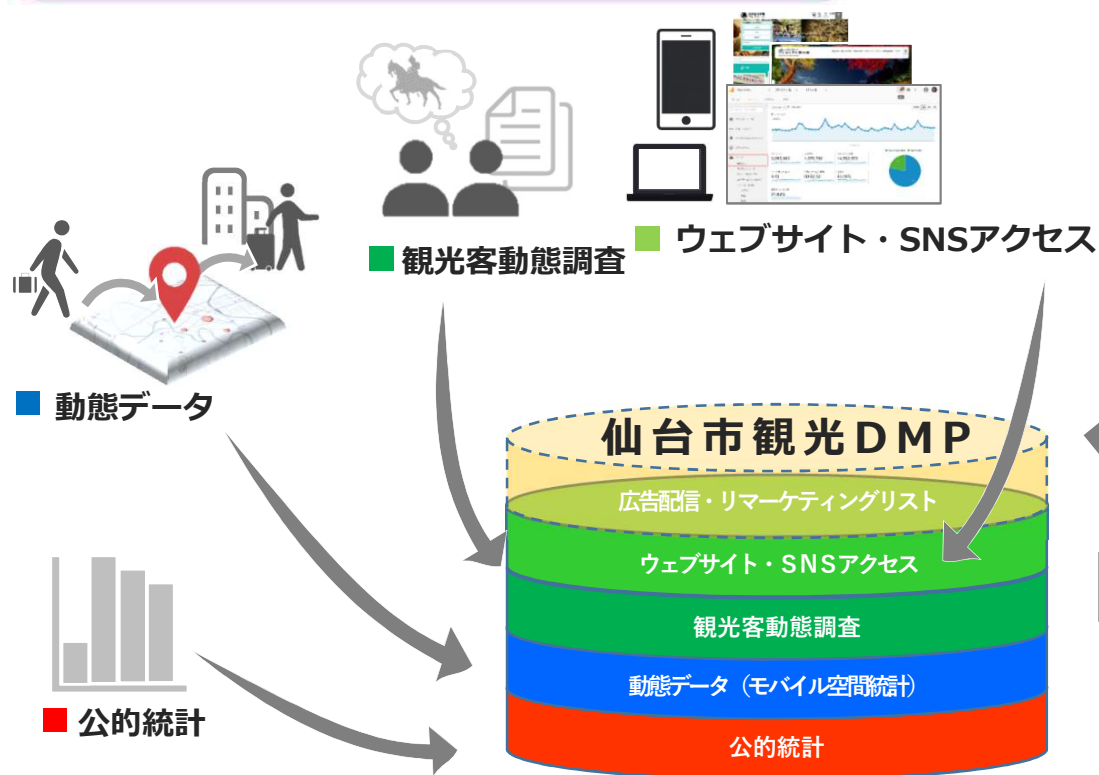
重点プロジェクト

4

#### 「観光×デジタル」プロジェクト

デジタル技術の活用により、変化するトレンドやニーズを的確に捉え、戦略的なプロモーションや来訪者が快適に旅行できる環境づくりを推進する。

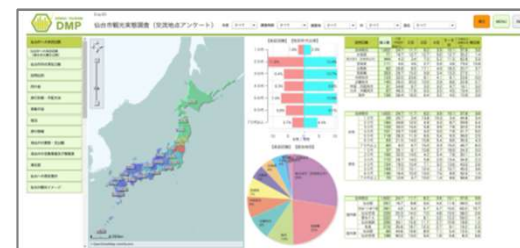
本市における観光関連サイトのアクセスデータ等、各種データの収集・分析を行い、観光客の属性やニーズに合わせた最適なプロモーションを実施するとともに、その効果検証を行う。



#### 観光関連事業者への共有 (仙台観光国際協会)



#### 分析画面イメージ



## 2. 仙台市の現行施策

### (3) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略に基づく現行施策の例⑤

27

重点プロジェクト

5

### 交流人口ビジネス 事業者連携プロジェクト

交流人口ビジネスの担い手となる多様な事業者による連携を通じて、新たなビジネスの創出を図り、地域経済を活性化させることで、地域が一体となって持続的に発展できる観光地域づくりを進める。



#### 主要施策 1

#### 中小企業チャレンジ補助金

新型コロナウイルス感染症による社会の変化に対応するため、新たな商品やサービスの開発、新分野展開などに取り組む市内の事業者を支援し、地域経済をけん引する事業の創出を図る。



#### 主要施策 2

#### 交流人口ビジネス表彰制度

交流人口ビジネスの優良事例やビジネスプランのアイデアを表彰するとともに、成功事例等を広く周知することにより、観光関連事業者の新たな取り組みや交流人口ビジネスの新たな担い手の発掘・育成および事業者同士の連携を促進し、交流人口及び消費の拡大による地域経済の活性化を図る。



#### 主要施策 3

#### 観光関連事業者同士の 連携促進

本市の交流人口ビジネスの担い手となる観光関連事業者の連携を促進し、異業者の育成等を図る。

#### 主要施策 4

#### 観光地域づくり法人 (DMO) 設置推進

地域の「稼ぐ力」を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくり法人 (DMO) の検討を進めるなど、地域が一体となって「観光」に取り組める仕組みを検討する。

## 2. 仙台市の現行施策

### (3) 仙台市交流人口ビジネス活性化戦略に基づく現行施策の例⑥

28

#### 主要施策 1

#### まつり等開催支援

仙台七夕まつり、仙台・青葉まつり、SENDAI光のページェント等、交流人口の回復やまちの活力創出に資するイベントの主催者を支援する。



#### 主要施策 2

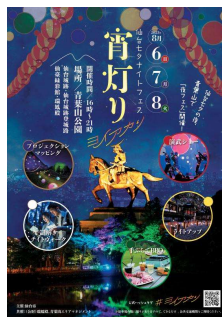
#### 観光アンバサダーや漫画・アニメを活用したプロモーション

観光アンバサダーを起用した観光プロモーション動画や観光ガイドブックを制作することにより、本市の魅力発信や観光客の周遊促進につなげる。また、仙台にゆかりのある漫画やアニメコンテンツを活用し、「聖地」の訪問意欲を喚起し、作品のファンをはじめとした誘客および周遊を促進する。

#### 主要施策 3

#### 市中心部における受入環境整備

るーぷる、SenTIA（ボランティアガイド・街角案内所：観光案内所機能強化）、伊達光路、Free Wi-Fi、ライブカメラ等、市内中心部の受入環境を整備する。



#### 主要施策 4

#### 秋保ビジターセンター長寿命化

大規模改修工事を機に、登山や散策に訪れる客、キャンプ利用者の満足度を向上し「奥秋保（二口峡谷エリア）」の魅力を発信できる施設としてリニューアルし、生涯学習の拠点としても活用しやすい施設とする。

#### 主要施策 5

#### 西部地域における受入環境整備

作並観光交流センター観光案内業務、秋保大滝エリアFS、磊々峡ライトアップ、秋保・作並定義・泉西部観光振興事業（SenTIA）等、秋保・二口エリアをはじめとする仙台市西部の受入環境を整備する。



#### 主要施策 6

#### 宿泊促進キャンペーン

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により大きく落ち込んだ市内の宿泊需要の早期回復及び交流人口の回復を目的とした仙台市宿泊促進キャンペーンを実施する。

